
西南支部ニュースレター（41号）

2012年11月1日

<内 容>

1. 2012年度支部例会開催のお知らせ
 2. 2012年度支部総会開催のお知らせ
 3. 2012年度支部役員
-

1. 2012年度支部例会開催のお知らせ

2012年度支部例会として、海洋気象学会、水産海洋学会、独立行政法人水産大学校と共催して、以下のとおり、九州沖縄地区合同シンポジウムを開催します。

2012年度 九州沖縄地区合同シンポジウム
(日本海洋学会西南支部・海洋気象学会・水産海洋学会合同シンポジウム)

「対馬海峡」

コンビーナー：滝川哲太郎（水産大学校）・吉川 裕（九州大学応用力学研究所）

日 時：2012年12月7日（金）10:00～17:00

場 所：水産大学校 講義棟 No. 31

<http://www.fish-u.ac.jp/daigaku/access/access.html>

10:00-10:10 開会挨拶，趣旨説明(滝川，吉川)

座長：滝川哲太郎（水産大学校）

- 1) 10:10-10:40 基調講演「対馬海峡の水塊分布と水平物質輸送量」
森本昭彦(名大水循環セ)，滝川哲太郎(水大校)，伊藤 雅，後藤 暁(名大院環境)，
千手智晴(九大応力研)，鬼塚 剛(水研セ瀬戸内水研)，渡邊 敦(東工大院理工)，
杵 雅利(東大大気海洋研)
- 2) 10:40-11:10 基調講演「対馬暖流のデータ同化モデリング」
広瀬直毅(九大応力研)

11:10-11:20 休憩

座長：渡辺俊輝（山口県水産研究センター）

- 3) 11:20-11:40 「モジャコと流れ藻の来遊予測を目指して」
宍道弘敏(鹿児島水技セ)
- 4) 11:40-12:00 「日本海表層の低塩分水の挙動と定置網漁場における大型クラゲ出現の関係」
千手智晴(九大応力研)，奥野充一，大慶則之(石川水総セ)
- 5) 12:00-12:20 「日本海西部におけるコシナガと太平洋クロマグロの水温と漁獲に関する考察」
毛利雅彦，河津 慧，滝川哲太郎(水大校)
- 6) 12:20-12:40 「平成23年台風第9号通過時にみられた海面水温(SST)低下についての調査」
隈部良司，井上博敬，高口健介(長崎海台)

12:40-13:40 昼食(日本海洋学会西南支部総会)

座長：毛利雅彦（水産大学校）

- 7) 13:40-14:00 「対馬における海洋保護区と海洋空間計画」
清野聡子・宮里聡一（九大院・工）
- 8) 14:00-14:20 「玄界灘における対馬暖流の流動変化がマアジ漁場形成に及ぼす影響」
安藤朗彦(長崎大院生産/福岡水海技セ)，中田英昭(長崎大院水産・環境)，
石坂丞二(名大水循環セ)
- 9) 14:20-14:40 「対馬海峡における長期流況モニタリング」
福留研一(水研セ日水研)，松野 健(九大応力研)，Cho-Teng Liu (国立台湾大学)，
市川 香(九大応力研)，Hsien-Wen Chen (台湾中央警察大)，広瀬直毅(九大応力研)
- 10) 14:40-15:00 「対馬海峡における表層海流変動とその機構」
吉川 裕，増田 章，石橋道芳，丸林賢次(九大応力研)

15:00-15:10 休憩

座長：吉川 裕（九州大学応用力学研究所）

- 11) 15:10-15:30
「Synergistic surface current mapping by spaceborne stereo imaging and coastal HF radar」
John Philip Matthews (京都大学高等教育研究開発推進機構) and
Yutaka Yoshikawa (九大応力研)
- 12) 15:30-15:50 「対馬海峡通過流量の季節変動」
滝川哲太郎(水大校)，伊藤 雅(名大院環境)，福留研一(水研セ日水研)，森本昭彦(名大水循環セ)，
広瀬直毅(九大応力研)，尹 宗煥(九大・名誉教授)
- 13) 15:50-16:10 「対馬暖流第三分枝の流路の経年変動について」
伊藤 雅(名大院環境)，森本昭彦(名大水循環セ)，磯田 豊(北大院水産)，滝川哲太郎(水大校)
- 14) 16:10-16:30 「日本海南西海域における海況変動」
渡辺俊輝(山口水研セ)，千手智晴(九大応力研)，種子田 雄(水研セ西水研)

16:30-17:00 総合討論

*シンポジウム終了後，下関駅周辺で，懇親会を行う予定です。

【開催趣旨】

対馬海峡は東シナ海と日本海をつなぐ海峡である。対馬暖流は，東シナ海から，この海峡を経て日本海に流入し，熱や淡水，そして様々な物質(栄養塩類や卵仔稚魚等)を日本海内部に輸送している。このため，対馬海峡から日本海にかけての循環や水塊特性だけでなく，海洋生態系，さらには日本海沿岸の気候にまで影響を与えていると考えられる。近年では，東シナ海から輸送される大型クラゲや海洋ゴミの日本海沿岸への被害が問題となっている。こうした背景のもと，大学・試験研究機関等によって，対馬海峡における定点連続観測や船舶による定線定期観測等が継続的に行われている。特に，九州大学応用力学研究所では，海洋レーダを用いた表層海流のモニタリングや，博多-釜山間フェリー「ニューかめりあ」を用いた ADCP(acoustic Doppler current profiler)観測や表層水塊特性のモニタリングによって，重点的に観測研究が行われている。本シンポジウムでは，対馬海峡や，その周辺海域を対象とする気象・海洋・水産の研究者が一堂に会して，過去から最新までの知見を集約する。さらに，今後の対馬海峡における気象・海洋・水産分野の連携研究について議論する。

問い合わせ先：滝川哲太郎（水産大学校）

電話：083-286-5111

E-mail: tetu@fish-u.ac.jp

2. 2012年度支部総会開催のお知らせ

以下の予定で2012年度の西南支部総会を開催いたしますので、参加くださいますようお願いいたします。

1. 開催場所 水産大学校 講義棟 No. 31
2. 開催日時 2012年12月7日(金) 12:40~13:40 (地区合同シンポジウムの昼食時)
3. 報告
 - 1) 2012年度事業報告
 - 2) 会計報告
 - 3) その他
4. 議題
 - 1) 2013年度支部役員
 - 2) 2013年度事業計画
 - 3) その他

3. 2012年度支部役員(支部長、副支部長、幹事)

支部長	宮地邦明	
副支部長	中田英昭	
幹事	滝川哲太郎	(事務局担当)
	秋山秀樹	(水産海洋学会連絡担当)
	野崎 太	(海洋気象学会連絡担当)
	滝川哲太郎	(2012年度例会担当)

本ニュースレターに関するご意見や投稿したい情報等がありましたら、下記へお知らせ下さい。

日本海洋学会西南支部事務局
独立行政法人 水産大学校 海洋生産管理学科 資源管理学講座 漁場環境学分野
〒759-6595 山口県下関市永田本町2丁目7-1
電話：083-286-5111 Fax：083-286-7432
E-mail: tetu@fish-u.ac.jp

日本海洋学会西南支部ホームページ
<http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/oed/swb/swb.html>
